

プラスチック成形加工



●工業用ゴム製品の製造販売、土木資材製造・販売および地盤改良工事

錦城護謨株式会社

▶TEL: 072-992-2321 FAX: 072-993-7706

▶URL: <http://www.kinjogomu.jp/>

ゴム製品の一体成形技術と独自の地盤改良技術で市場を開拓

ここが
スゴイ!

異素材と同時に成形する液状シリコンゴムの複合成形を得意とし、筐体とゴムを一体成型する技術は、防水用携帯電話の薄型化に大きく寄与し、競争力を高めている。また同社が独自で開発した地盤改良製品・キャスルボードを使用した地盤改良事業は、材料開発から施工までを一貫して受注し、羽田空港や関西空港などの地盤改良工事にも大きく貢献した。



一体成形製造技術



知育玩具・「nocilis」



キャスルボードドレイン工法

事業概要と躍進の契機

オリジナリティあふれる製品開発を続けながら事業領域を拡大

地元の大手家電メーカーとともに発展してきた錦城護謨。炊飯器等の弱電用品やOA関連機器から、自動車、航空、船舶まで、幅広い産業分野を開拓してきた。世界初となるシェーバー用防水ゴムの開発をはじめ、携帯電話の塗装済み電池蓋に対して、塗装部に傷を付けずに防水ゴムのインサート成形を行う一体化成形技術を開発し、他の様々な用途への展開も期待されている。同社の事業の柱に成長したキャスルボード（プラスチックドレイン材）も保有技術の応用から生まれた商品であり、この二つを両輪として事業を展開している。

会社の強み・主力商品など

自社開発の生産設備でユーザーの多様なニーズに応える

ゴム成形に使用する設備は自社で設計開発し、長年蓄積されたノウハウが詰まっている。品質強化、コスト削減を実現し、納入先のパートナー企業としての信頼を得ている。また、地盤改良事業ではプラスチックドレイン材の改良も進め、生分解材料を開発し、環境への配慮も図っている。さらに、人を大事にする会社づくりの一環として、全社員を対象とした表彰制度を設けることにより、社員のモチベーション向上を図り、月100件程度の応募があるという改善提案活動による業務改善も活発に行われている。

今後の事業展開

新たな事業を創造し、将来の柱として育成していく

エンドユーザー向けの臭いのないゴム素材の開発からデザイナーとともに安全・安心な知育玩具「nocilis」を発表するとともに、視覚障害者歩行誘導ソフトマット「歩導くん」など、自社オリジナルの最終製品の開発を進め、新たな事業の柱を育成。既存の技術を活かしながら、防災、環境、健康、福祉に貢献できるものづくりの展開を目指している。

●企業プロフィール

〒581-0068 大阪府八尾市跡部北の町1丁目4番25号
代表取締役社長 太田泰造
創業：1936年(昭和11年) 設立：1952年(昭和27年)
従業員数：257名
資本金：8,000万円

企業メッセージ

「素直さ、謙虚さ、情熱と勇氣」そして「世の中のないものを作り出す」というのが当社のものづくりに対する心構えです。八尾からの発信、made in Japan にこだわった商品づくりを進めていきます

代表取締役 太田泰造

